

2023-24 年度  
福山西ロータリークラブ

# 例会情報

第 1546 回 (13)

会 長 瀬 尾 義 裕      幹 事 黒 木 成 光

クラブ会長テーマ



「次世代に希望を繋ごう！～手を取り合って～」

日 時	2023 年 10 月 10 日 (火) 12:30 ~
場 所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点 鐘 ・ ソング 「君が代・奉仕の理想」 ゲスト・ビジターの紹介 (出席報告参照) 会 長 報 告 幹 事 報 告 出 席 報 告 S A A 報 告 ス マ イ ル 報 告 プ ロ グ ラ ム 情 報 そ の 他 報 告
その他情報	メークアップ情報 (来週分) メークアップ情報 (再来週分) 今後の行事予定 クラブ活動報告



世界に希望を生み出そう

## 【 会 長 報 告 】

本日は当クラブにとっての一大行事であるガバナー公式訪問であり、井内ガバナーをお迎えしております。ガバナー月信にもありますが、井内ガバナーは地区大会までに全てのクラブへの個別訪問を実施するという事で、大変密な日程でのご訪問となっています。既に3/4を超えた訪問を実施されており、月信も井内ガバナーの所感が掲載されているところです。当クラブでもようやくお迎えすることが出来ました。本日は例会から引き続きクラブフォーラムと長丁場ですが、宜しくお願い致します。また、中根ガバナー補佐には、先々週に引き続き当クラブにお越し頂いております。後のクラブフォーラムではRLI方式での進行を予定しており、進行役を補佐にお願いしています。どうぞ宜しくお願い致します。

さて、入会間もない方のためにロータリー情報をお届けしておきます。ガバナーとは国際ロータリーの役員です。公式訪問は、クラブ例会や合同例会という機会を利用して、地区内の全クラブを訪問する事業になります。上記のとおり本年度は個別訪問の形で実施されています。公式訪問の主な目的は、会員の意欲を高め、クラブに支援を提供することとされています。具体的には、奉仕事業への参加意欲の喚起、柔軟なクラブ運営や新たな試みの奨励、ロータリーの重要な問題への関心を高めることなどが挙げられています。まず、本例会においては、午後1時前より30分余りの卓話を頂きます。ロータリーの目的、100周年を迎えたロータリーの現状、ガバナー信条のご説明などを頂けるとお聞きしています。限られた時間ではありますが、しっかりと学びを得られて下さい。また、例会後にはクラブフォーラムを設営しております。フォーラムとは討論ということですが、事前に頂いているテーマに沿って、特に奉仕活動を中心として意見交換します。奉仕事業については各委員長さんからのご発言が多くなるかとは思いますが、今回は双方向でのディスカッションを内容とするRLI方式を採用していますので、中根ガバナー補佐の進行により、会員さんのご発言の機会も多くなる見込みです。折角の機会ですので、入会歴の浅い方も何ら怖れることなく、どんどんご発言下さい。

それでは、本日も楽しんで参りましょう。

## 【 幹 事 報 告 】

No.	内 容
1	第 2710 地区事務局 ・2024-25 年度 ガバナー補佐の任命についてのご報告 ・2023 年 10 月号 地域社会の経済発展月間及び Endo Polio Now リソースのご案内
2	府中 RC より ・2023-24 年度 活動計画書

# 【プログラム情報】

## 《国際ロータリー第2710地区がバナー卓話》



国際ロータリー第2710地区 ガバナー  
井内 康輝 様  
所属クラブ：福山南ロータリークラブ  
職業分類：医学研究

(2023-24年度、ガバナー公式訪問、卓話)

### RI第2710地区クラブ公式訪問

ガバナー  
井内 康輝

1

### 本日本話したいこと

- ロータリーのめざすもの  
2023-24年度 RI会長テーマ  
2023-24年度 ガバナー信条
- 2023-24年度、地区として計画している事項  
地区委員会の活動
- ロータリー財団の事業
- 米山奨学事業
- 会員増強とオープン例会
- マイロータリーへの登録のお願い
- ロータリーカード利用の促進
- 規定審議会と決議審議会
- 危機管理

2

### ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として**奉仕の理念を奨励し、これを育むこと**にある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1: 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2: 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3: ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4: 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

3

### ロータリーの新しい流れ(2005年、ロータリー誕生100周年におけるRIの新たな方針)

- 行動計画の発表(2007年)  
私たちは「世界を変える行動人」として、強い目的意識を共有しています  
優先事項1: より大きなインパクトをもたらす(Increase our impact)  
優先事項2: 参加者の基盤を広げる(Expand our reach)  
優先事項3: 参加者の積極的なかわりを促す(Enhance participant engagement)  
優先事項4: 適応力を高める(Increase our ability to adapt)
- ローターアクトの地位向上(2019年)  
ローターアクトがRI委員会の委員となる  
ローターアクトがロータリークラブの例会に出席できる
- DEIの提唱(2020年)  
多様性 Diversity  
公平さ Equity  
インクルージョン Inclusion

4

2023-24年度RI会長テーマ



Create Hope in the World  
世界に希望を生み出そう



ゴードン R. マッキナリー  
(スコットランド、サウスクイーンズフェリーRC)

5

2023-24年度ガバナー信条



平和の種をまこう!!  
～ロータリアンにできること～

ガバナー 井内 康輝

6

2023-24年度、地区としての計画している平和の種

1. 地区大会 (2023/11月)
  - 1) 記念講演: 中溝泉國運次長
  - 2) 中溝次長と青少年代表との対話
  - 3) 記念事業: 平和メッセージのモニュメントの作製 (G7サミット広島に参加した各国首脳のメッセージ)
2. インターアクト委員会活動 (2023/12月)
  - 2590地区のインターアクターとロータリアンの来広 “平和学習の実施”
3. RYLAセミナー in 江田島 (2024/3月)
  - テーマ: 平和のために青少年ができること
4. 地区バッジの作成—折り紙マーク  
青少年交換学生(4名)、ロータリー財団奨学生(2名)などに託して世界へ
5. ガバナー月報一表紙の写真: 広島の被爆モニュメントの紹介  
特別コラム: 青少年が取り組む平和活動の紹介

7

RID2710、2023-24年度地区大会記念事業

【事業内容】 平和記念資料館に残された“世界から届く平和へのメッセージ”を平和モニュメントとして、広島市の「平和の丘」(比治山公園)に設置し、広く市民に公開する



8

RID2590とRID2710によるインターアクト平和学習交流会

日時: 2023年12月26日(火) 10:00-16:00  
場所: 広島市、平和公園、平和記念資料館  
参加者: RID2710 地区IAC ホスト: 広島南RC/修道中・高IA班 計66名  
RID2590 地区IAC 生徒34名、顧問5名、ロータリアン5名 計44名  
内容(予定): 被爆証言を聞く  
ひろしま「被爆/復興」体験VRによる学習  
平和資料館見学  
グループディスカッション



9

RID2710、2023-24年度 RYLA

日時: 2024年3月15日(金)～17日(日)  
会場: 国立江田島青少年交流の家  
テーマ: 青少年のリーダーシップ養成プログラム  
—青少年は平和達成のために何が出来るか  
参加者: RID2710 18歳～30歳までの青少年(クラブ推薦による)  
実行委員会: 地区青少年奉仕委員会、地区ロータリーアクト委員会  
広島国際青少年協会少年奉仕委員会  
協力: 三木 明 全国RYLA研究会顧問  
RIDS2880安行英文GE、RYLA実行委員会委員



10

2023-24年度、RID2710、地区委員会の活動

1. 社会奉仕委員会 (奉仕プロジェクト委員会) 環境問題に関する出前授業のよびかけ—小学生を対象に
2. 国際奉仕委員会 韓国3690地区との交流 — 地区大会への参加  
シンガポール国際大会への参加
3. 青少年奉仕委員会 RYLAの実施  
韓国3690地区との交流 — インターアクターの相互訪問
4. ローターアクト委員会 地区ローターアクトクラブとしての奉仕活動  
2023/5/27 マツダスタジアムでのポリオ募金デー  
→戦略計画セミナー(2023/7/9)で報告
5. 会員増強委員会 オープン例会の推奨  
女性ロータリアンの会

11

ロータリー財団の事業(プログラム)

1. ポリオプラス 2020-21年度 総額1億5,290万ドル
2. グローバル補助金 2020-21年度 2,068件を承認、総額1億3,000万ドル
3. 地区補助金 2020-21年度 487件を承認、総額3,110万ドル
4. 災害救援補助金 2020-21年度 55件の補助金を承認
5. ロータリー平和センター 2020-21年度 83カ国から117人のフェローが留学  
(これまででは115カ国以上1,487人)
6. 大規模プログラム補助金 2020-21年度 マラリアのないザンビアのためのパートナー補助金200万ドル

2020-21年度 寄付総額 4億4,090万ドル  
総支出 3億8,400万ドル

12

## 私たちは国際ロータリーとロータリー財団にいくら拠出しているのか

(広島南ロータリークラブの場合)

人頭分担金	75ドル
規定審議会分担金	1ドル
年次基金	150ドル
恒久基金	1000ドル(2名)
ポリオプラス	30ドル
米山記念奨学会寄付	10,000円
米山功労者(マルチプル寄付)	100,000円(6名)

13

## ロータリー財団への支援

寄付総額	世界での上位5カ国 (2023年5月現在)	1. アメリカ 176,175,701ドル 2. 韓国 22,626,369ドル 3. インド 16,580,467ドル 4. 台湾 14,632,550ドル 5. 日本 13,633,590ドル
	日本での上位5地区 (2023年4月末現在)	1. 2660地区(大阪北部) 1,185,468.13ドル 2. 2750地区(東京・グアム) 1,084,195.53ドル 3. 2650地区(京都・奈良) 855,353.49ドル 4. 2760地区(愛知) 787,045.88ドル 5. 2580地区(東京・沖縄) 607,774.30ドル 7. 2710地区(広島・山口) 534,252.88ドル
目標(世界)	年次基金:1億3,500万ドル ポリオプラス基金:1億5,000万ドル 恒久基金:1億ドル 全体:4億3,000万ドル	目標(日本) 年次基金:1人当たり150ドル ポリオプラス基金:1人当たり30ドル 恒久基金:冠名基金を各地区1件以上 大口寄付(1万ドル以上):100件

14

## 米山奨学会への支援

寄付金	2023年3月末現在	普通寄付金 398,729,269円(前年比1.99%減) 特別寄付金 810,615,646円(前年比1.01%増)
2710地区寄付	2023年3月末現在	普通寄付 14,570,500円 特別寄付 21,160,541円 計 35,731,041円 個人平均額 11,289円
個人平均寄付額	上位5地区 (2023年3月末)	1. 2590地区(神奈川) 23,907円 2. 2660地区(大阪北部) 23,261円 3. 2770地区(埼玉・群馬) 22,279円 4. 2620地区(茨城) 21,417円 5. 2650地区(京都・奈良) 18,781円
事業の決算報告(2021/7-2022/6)		収入 1,504,327,000円 支出 事業費 1,445,099,000円 奨学金 1,242,958,000円 管理費 41,475,000円
2710地区の奨学生割当数(2023学年度)	23名	→(2024学年度:22名)
国地域別奨学生数		1.中国(7,978名)2.韓国(4,712名)3.台湾(3,578名) 計22,875名

15

## 米山奨学事業への疑問

- なぜ、中国からの留学生が多いのか?
- なぜ、日本の学生への支援をしないのか?

## 2710地区での奨学生募集の基本方針

- ロータリー活動を理解し、世帯クラブ例会、家族との交流、ロータリー種行事に参加できること
- 将来、母国と日本の親善を深めようという使命感のあること
- 被推薦者が3名以下の大学は、3名の学生が同じ国籍にならないようにすること
- 被推薦者が4名以上の大学は、同一国籍の学生は2名までとすること
- 合格者全体で同一国籍の学生が占める割合は30%以下とする

## なぜ、外国人留学生を支援するのか

米山奨学事業の目的は、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援することであり、その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、“平和日本”を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいという願いがある。若学生の支援が目的ではない。

16

## 2022-23年度 クラブオープン例会 実施状況(2022/7/1~ 2023/3/31)

参加クラブ	: 35クラブ	クラブ会員となる見込みあり	64名(30.8%)
参加者総数	: 208名	検討中	33名(44.7%)
		見込みなし	51名(24.5%)
補助金総額(1人当たり2,000円)	:374,000		

(各クラブ内訳)(招待)	クラブ	参加者数	見込みあり	検討中	見込みなし
グループ1	下関中央RC	25	5	10	10
グループ2	呉南RC	9	1	3	5
グループ3	防府RC	9	5	3	1
グループ4	周南南RC	4	1	0	3
グループ5	萩南RC	2	1	0	1
グループ6	広島北RC	10	3	7	0
グループ7	広島南南RC	13	1	12	0
グループ8	東広島21	10	1	1	8
グループ9	国東RC	9	2	4	3
グループ10	福山RC	2	2	0	0
グループ11	福山南南RC	12	3	8	1
グループ12	庄原RC	11	11	0	0

17

## マイロータリー登録割合(RIホームページより、2023/6/15現在)

クラブ名	登録者	非登録者	計	登録率
1. 福山赤坂	52	0	52	100%
2. 広島空港	23	4	27	85.2%
3. 広島西南	52	14	66	78.8%
4. 広島東	84	25	109	77.1%
5. 広島西	66	23	89	74.2%
6. 福山	62	22	84	73.8%
7. 広島南	61	25	86	70.9%
8. 呉南	40	18	58	69.0%
9. 防府	35	17	52	67.3%
10. 広島安佐	11	5	17	64.7%
地区計	1,330	1,781		43.8%

18

## ロータリーカード利用の促進

- ・2003年からスタート
- ・スタンダードカード →利用金額の0.3%がリボ根拠金となる
- ・ビジネスカード →利用金額の0.5%が #
- ・現在、連携できるカード(仕事活動に協力してくれている) オリコ、ダイナース
- ・利用額の推移: 2020-21年度 17億349万円  
2021-22年度 20億7541万円 →約1000万円がポリオ資金に  
2022-23年度 (上半期) 12億6701万円
- ・利用例: クラブカードの場合→活動費・通信費・例会運営費など(ダイナースで作れる)  
個人カードの場合→人頭分担金、財団寄付金、国際大会登録料など
- ・登録: マイロータリーから→クレジットカードを選ぶ
- ・実績: 2710地区(2022-23年度、7~12月)オリコカード202枚、利用金額29,984,895円
- ・2710地区のロータリーカード推進委員: 佐藤二郎氏(広島南南RC)

19

## 規定審議会と決議審議会

規定審議会	決議審議会
3年に1度開催されるRIの立法機関	毎年オンラインで開催される採択後、理事会あるいは財団管理委員会が検討
制定案:組織規定を改正する 見解表明案:RIの立場を表明する	決議案:ロータリー世界全体に影響を与える案件が適している
立法案の提出者:クラブ、地区大会 →クラブの提案は必ず地区のクラブの承認が必要	決議案の提出者:クラブ、地区大会 →クラブの提案は必ず地区のクラブの承認が必要
立法案の提出締切:審議会前年の12月末	決議案の提出締切:前年度の6月末
採択:過半数 事前審議で80%以上の賛成があると採択されたとみなされる	採択:過半数
代表議員:地区につき1名(3年任期) 3回の決議審議会 1回の規定審議会に出席	

20

### 例えば、どのようなことが審議されるか

#### 2022年規定審議会

- 22-84: ローターアクトはロータリークラブの例会に出席できる
- 22-85: クラブが地区ガバナーに月次報告を提出する義務は廃止する
- 22-46: クラブ入籍分相金の増額
  - 2022-23 半年毎に35ドル50セント
  - 2023-24 半年毎に37ドル50セント
  - 2024-25 半年毎に39ドル25セント
  - 2025-26 半年毎に41ドル
- 22-13: 会員がクラブの所在地域に住居または事業場を有するという要件を廃止する

#### 2016年決議審議会

- 16-132: インターアクト会員の年齢制限の修正を検討するようRI理事会に要請
- 16-136: ローターカードの普及促進を検討するようRI理事会に要請
- 16-139: ローター財団の創立100周年を祝賀する件

#### (決議23-24)―最も有名な決議

決議23-24の第1項をもってロータリーの奉仕理念の定義とする―規定審議会で承認

21

### 日本における危機管理委員会の対象

(日本青少年交換研究会、新潟会議、2023/6/10-11)

1. 自然災害(地震、津波、台風、大雨、洪水など) →安否確認
2. パンデミック(ウイルス感染症の世界的大流行など)  
→生命と安全を守ることを最優先
3. ハラスメント(人権擁護)
4. 個人情報保護(人権擁護)
5. サイバー攻撃・情報操作(なりすましメール、フェイクニュース)

22

### 地区危機管理委員会の対応

対象プログラム	責任者	危機管理委員会対応範囲
国際ロータリー 青少年交換 インターアクト RYLAセミナー ローターアクト ロータリー学友	ガバナー	ガバナーと情報を共有し対応する
ロータリー財団 グローバル奨学生 平和フェロー	地区ロータリー財団委員長	地区委員長と情報を共有し支援する
米山記念奨学生	地区米山奨学委員長	地区委員長と情報を共有し支援する

23

### 事故・事件が発生した際の対応について

1. クラブで発生した場合は、クラブ内で解決する  
クラブは地区危機管理委員会に直ちに連絡する  
地区危機管理委員会はクラブを支援し、結果を確認する
2. クラブで解決できない場合は、クラブ会長は速やかに地区ガバナーに報告し、地区危機管理委員長が地区ガバナーと相談の上、対応する
3. 地区内で発生した場合は、地区危機管理委員会が対象の会員の所属クラブと相談の上、地区内で解決する

24

### 「法的責任」はなくとも、「社会的責任」がある事件は多々起きている

私たちロータリアンは、ロータリークラブ独自の様々なプログラムを通し、未来を担う若者たちを「支援している」。  
若者たちは、これらの厚意に感謝することが当然かもしれない。  
ロータリーでおこるパワハラ・セクハラは、「支援してあげている」という高任的な立場・態度・意識によって発生している。

→ハラスメントは、ロータリアンの社会的責任が問われる

25

# 【その他報告】

《各種表彰等》

【誕生日】



《10月14日生まれ》渡邊 祥子 さん